

ぶらり

奥州散歩道

Vol. 14

太田家住宅 (前沢区七日町)



①瓦屋根が重厚さをかもし出す
外観②曲線を用いた西洋技法
を取り入れた階段③1枚に見え
るが、実は中央から左右に開く
ガラス戸。すきま風が入らない
よう工夫された窓枠に職人の心
意気が感じられる④樹齢480年
の紅梅は4月下旬が見ごろ



前

沢総合支所の近く、旧国道4号(県道新城馬口沢線)沿いに、寺社を思わせる重厚な近代和風建築の邸宅があります。明治43年に太田幸五郎が建てた太田家住宅です。

太田家は明治中期から第2次世界大戦終戦まで、300町歩の農地を有す奥州の大地主。幸五郎は岩手農工銀行頭取を務めるなど、県経済界の重鎮として広く名が知られる存在でした。

太田家住宅は敷地が1600坪、主屋が130坪あり、主屋は和風建築ながら、屋根構造や階段などに西洋の技法が取り入れられているのが特徴。主屋と庭園、土蔵など7棟が、平成9年に県の有形文化財に指定されました。太田家の当主が名に

「幸」という字を使用したことから、「太幸邸」や「太幸さん」とも呼ばれています。

建築工事は、凶作にあえぐ地



元住民の救済事業として行われました。建築用材や作業員などはすべて地元調達。幸五郎は地元還元するため、工期と予算に限度を設けなかったそうですが、用材の特長を生かし、見えない部分に手間をかけた堅実な造りの邸宅に仕上がりました。

終戦まで太田家には文化人らが滞在し、さながらサロンのようであったとのこと。8代目となる玲子さんは「当時の生活や文化が分かる生きた資料として地域に貢献していきたい。県外の研究者などもよく訪れるので、地元の人と文化面を中心とした交流の場になっていきたいですね」と話します。

この邸宅は今も地域の会合などに利用され、わたしたちに明治の香りを感ぜさせてくれます。

◇問い合わせ先 太田玲子さん

(☎6330)へ。見学や

部屋利用は事前に要予約

「リベスト」なら快適な住まいをご提供できます。



リベスト展示場
公開中です。
みんな見に来てね!

おかげ様でリベストは
平成18年度 奥州市・金ヶ崎町
住宅着工棟数 No.1

リビング通信社発行「岩手住宅月報」より

自由
設計

注文
住宅

フル
装備

●宅地建物取引業/岩手県知事免許 (4)第1829号 ●建設業/岩手県知事許可 9445号 ●一級建築士事務所/岩手県知事登録 第1641号



有限
会社

リベスト

TEL 0197-35-7135

ホームページURL <http://www.live-best.co.jp>

※この広報紙は古紙再生紙です。印刷インキは大豆油(植物油)を使用しています。
※おまは、奥州市のホームページでもご覧いただけます。本紙1部の印刷費用は約36円です。